

T

退院後も

T

つなぎます

A

あなたの

K

こころとからだ

5月15日号
地域連携室発行

特集！ 有資格者に聞く！

栄養科 奥藤博子さん 病態栄養専門師の資格を取得！！

このたび、栄養科の奥藤博子さんが病態栄養専門師の資格を取得されました。

そこで、病態栄養専門師とはどのような資格なのか
またそれが、患者様や病院にとってどれだけ必要で役立つものかを知って頂きたいと思いました。
今回もQ&A形式でインタビューを行いましたので、参考にしてください。



このたびは、資格取得と待望のお子様をご出産。
ダブルでおめでとうございます。



- Q) なぜ、資格を修得しようと思ったのですか？
- A) 病院で勤務するものとして、さらにNSTの活動を行う上で必要と考えたからです。
- Q) 奥藤さんは、今注目のNSTのメンバーでしたね。強制されたわけではないけれども、自ら一念発起して頑張ろうと思われたわけですね。病態栄養専門師とはどのような資格ですか？
- A) 2年以上の日本病態栄養学会の会員であり、医療機関で5年以上の栄養管理業務経験を有する人を対象に、日本病態栄養学会が認定する資格です。
臨床におけるよりよい栄養管理を行うために、有能な専門的知識および健康管理従事者の資質向上を図り、国民の健康増進に貢献する事を目的にしています。



- Q) どれくらいの方がこの資格を持っているのでしょうか？
- A) 第1回目の認定で、全国で597名、兵庫県で31名
第2回目の認定で、全国で227名、兵庫県で8名
第3回目の認定で、全国で189名、兵庫県で6名
が認定を受けました。
播磨病院ではすでに大西がこの資格を持っています。

Q) 大変、希少価値のある資格ですね。

先駆的な考えでこの資格を取得されたわけですが、どのような準備をされましたか？

A) 日本病態栄養学会に関連する活動として10点以上を取得、さらに栄養管理に関する5症例のレポートの提出が必要でした。

それに日本病態栄養学会の主催する教育セミナーの受講が必要でした。

Q) 勉強にかかった費用はいくらぐらいですか？

A) およそ、55000円です。

Q) 受験勉強される上で苦労されたこととかありますか？

A) 1：試験が病態栄養（疾患から周産期、終末期に至るまで）から、アセスメント・NST
栄養治療法と補給法・医療経済に至るまで広範囲であったこと。

2：症例レポートが5症例の中で3分野（①消化器疾患 ②循環器疾患 ③糖尿病・代謝疾患
④腎臓疾患 ⑤その他）と広範囲より選ばなければならなかったこと。

また、カルテを見たりカルテだけでは分からない所を主治医に
ご指導いただいたりすることでやっと提出することができました。

3：セミナー会場、試験会場が遠方であったこと。

Q) 資格の更新に必要な手続きとかありますか？

A) 5年毎の更新です。

更新時に医療機関で栄養管理業務についていること、
病態栄養学会に関連する活動で20単位以上を取得し、
教育セミナーを受講することです。



Q) 今回、努力が実って見事、病態栄養専門師の資格を取得されたわけですが、今後の抱負をお聞かせください。

A) この資格を受験するにあたり、改めて学習した事、新たに得た知識により、これまで以上に
個々の患者様にあった栄養管理を行うことができるのではないかと思います。

そして医療現場でのチーム医療の一員として役立てたいと考えています。

Q) 現場への復帰をお待ちしています。ありがとうございました。

A) ありがとうございました。

いかがでしたか？

今回は・・・

5病棟岡村Nsさんに学会発表に
ついて聞きます。おたのしみに。

